

【見える学力・見えない学力】

新年度が始まって1か月、3年生は最高学年の風格が出てきていますし、2年生は先輩らしさが現れてき、1年生は制服姿が板についてきました。授業では、各教科のガイダンスが済んで、学習が本格的に始まり、部活やサークル活動もスタートしています。各学年とも6月に大きな行事があるので、そちらの準備もそろそろ始まります。学校生活が活気づいてきました。

ところで、学校の大切な役割は、生徒に学力をつけることです。もうすぐ中間テスト(中3は実力テスト)がありますから、点数が気になるころだと思います。テストの点数で示される学力は、とてもわかりやすいです。一方で、「見えない学力」とか「非認知能力」と呼ばれるものがあり、こちらは「見えない」というだけあって、大変分かりにくい、測りにくいものです。では、一体どういうものかという、忍耐力、自制心、意欲、向上心、自信、共感性、社会性、協調性などと言われるもので、つまりは「心」です。



偏差値30の高校生が東大に合格するまでを描いた人気コミックの「ドラゴン桜」。テレビでドラマ化もされたので、ご存知の方は多いと思います。阿部寛さん演じる桜木先生が最終回で次のようなセリフを言いました。「人生で一番大切なのは、東大に行くことでも、勝つことでも、結果を出すことでもない。お前らが目標に向かって努力した一分一秒。自分の人生を変えようと、がむしゃらに努力したその道のり、熱意。そして、仲間への思い。それこそに価値がある。」

このセリフの中に、上記の「見えない学力」が全部入っています。東大に合格するのですから、見える学力は当然高い。けれども、桜木先生は、見えない学力の方にこそ、価値があると言っています。桜木先生には聞けないので、私なりに解釈をするならば、科学技術がものすごいスピードで進歩し、AIが現れた。AIは「見える学力」に相当する能力が、人間よりも圧倒的に高い。そんな今だからこそ、人間が持つ「心」の重要性が再確認されているということだと思います。

学校の教育活動の中では、見える学力も見えない学力も両方育てていきたいと思っていますが、見えない学力は、家庭や地域の中で育つものでもあります。見えない学力である「自分と向き合う力」「自分を高める力」「他者とつながる力」を、家庭・地域・学校がいっしょになって育てていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

校長 上代 婦美子



31名の1年生が入学しました。

新しい先生たちとの出会い

「誓いの言葉」

○5月2日(金) 授業参観&PTA 総会

5限目：13時50分～14時40分 修学旅行(3年)・宿泊学習(1年)説明会
6限目：14時50分～15時40分 授業参観(各教室)

	1年	2年	3年
5限	1階 図書室 13:50～ 宿泊学習説明会		1階 図書室 14:10～ 修学旅行説明会
6限	理科 3階1-1教室	保健体育 3階2-1教室	社会 3階3-1教室

○5月15日(木)・16日(金) 中間テスト

	5月15日(木)			5月16日(金)		
	1限	2限	3限	1限	2限	3限
1年	理	国	英	社	数	1年生と なかよく する会
2年	社	国	理	英	数	
3年	英	理	社	数	国	



©2025 大阪・関西万博について
大阪・関西万博開催に合わせて、7月10日に参加を予定しています。子どもたちが安心安全に楽しめるよう、5月から教職員で下見を3回行い準備してまいります。詳細については後日しおりでお伝えします。